



私たちの街で税は・・・？

何に使われるのだろう

ぜいむさん,まなぶさん,よし子さんの3人は、「税金は、学校以外にも生活の中で活躍しているはず」と考え、札幌市役所に問い合わせ調べてみました。

札幌市探偵団 報告書

何のために	使われた税金の金額



もしも、除雪車が来なかったら、たいへんなことになるわ。

私たちが豊かで安定した生活ができるように、国・北海道・札幌市はいろいろな仕事をしているよ。私たちは、その仕事に必要なお金を税金という形で納めているんだ。だから税金は「私たちの生活を支える会費」といえるね。



●災害に備えて
消防費 (消火・救急活動、消防施設の整備など) **約60億円**



●教育・文化のために
円山動物園 年間管理費 **約16億円**



●ごみを処理するために
ごみ処理関連費 (収集、処理、リサイクルの推進など) **約371億円**



●子育て支援のために
保育所・幼稚園などにかかる経費 **約734億円**

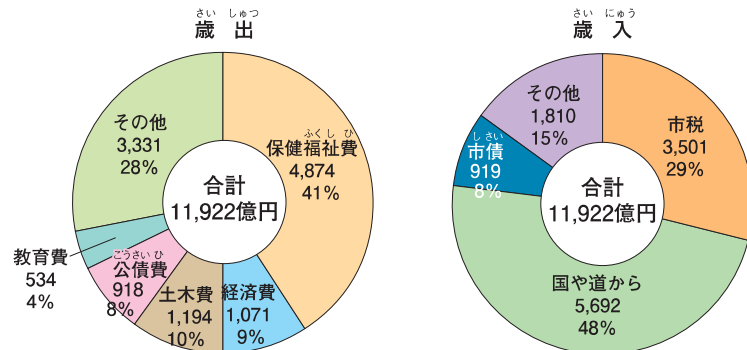


●冬の快適な生活のために



除雪費 (道路の除雪、ロードヒーティングの管理・整備など) **約261億円**

「令和5年度 札幌市 の予算」 (単位：億円)



震災に対する札幌市の支援

札幌市は、平成23年(2011年)に起きた東日本大震災の際、震災に見舞われた地域に対し、被災者の救助・救援のため、延べ1,000人以上の職員を派遣したり、毛布や缶入りパン、飲料水などを被災地に送ったりしました。平成28年(2016年)の熊本地震の際にも、同じように被災地への支援を行いました。このように災害が起こった被災地の被災者支援にも税金が使われています。